

1・2月の給食について

令和6年の給食は、1月19日からスタートしました。

給食の歴史や役割を理解することを目的に、「学校給食週間」の取組を行いました。

22日から24日の3日間に、「北海道」の各地の料理や食材を使った「とりめし」「塩やきそば」「ガタタンスープ」「鮭のチャンチャン焼き」等を取りいれました。

給食時に生徒が献立紹介を放送することにより、食の大切さや調理への感謝を深めることができました。

生徒からは「とりめしのだしがきいていて、また食べたいです。」「ガタタンスープが、具たくさんで美味しかったです。」の感想がよせられました。

教科と連携し、給食の歴史や役割をふりかえることで充実した取組となりました。

2月は、「節分」にあわせ、大豆や豆製品を使った献立を取りいれていきます。

